

20/July/2024

令和6年度 母体保護法指定医更新前講習会

いのちの生命倫理

胎児のいのちは誰が決めるのか？

産業医科大学医学部医学概論教室

藤野 昭宏

法と倫理と道徳

どう違うのか？

道德

Moral

内なる良心

普遍的・自発的

倫理

Ethical

社会的規範

時代で変化・自律的

法

Legal

規則と行動制限

違反者は刑罰・他律的

Moral (道德)

本来あるべき姿

Ethical (倫理)

より良い行動基準

Legal (法)

社会制度として
の最低基準

生命とは何か？

伝統的な生命観

BIOS …… 生物学的生命

ZŌĒ …… 靈的生命

無限の生命・生命の根源

いつから人となるのか？

いつから人権が発生するのか？

いつから人権が発生するのか？

① 受精時

④ 妊娠12週

② 着床時

⑤ 妊娠22週

③ 妊娠8週

⑥ 出生時

いつから人権が発生するのか？

① 受精時

*余剰胚14日：発生学上の細胞の分化（器官形成）や
「原始線条」の出現に伴う中枢神経系形成の始まり

受精の瞬間から一人の人間としての権利を尊重されなければ“ならない。（ハチカン法王庁、1987）

余剰胚*は受精後14日未満であっても利用不可

いつから人権が発生するのか？

② 着床時

超音波検査で“子宮内膜に胚が着床した”
と受胎を診断した時点

妊娠3週目前後

いつから人権が発生するのか？

③ 妊娠8週

- 妊娠8週未満（胎芽）に限って人工妊娠中絶を認める。
- 8週目は脳・心臓・肺・肝臓・腎臓などの器官がほぼ完成する時期であり、人間である。

いつから人権が発生するのか？

④ 妊娠12週

妊娠12週の壁？

12週以降22週未満の後期流産では「死産届」を役所に提出し、埋葬許可証を受け取ることが義務付けられている。

いつから人権が発生するのか？

⑤ 妊娠22週

22週未満は母体外では生命を保続できない時期

- 母体保護のため、妊娠22週未満の人工妊娠中絶を認める。
- 22週以降は人権あり。

➤ この50年間に28週→24週→22週と変化

いつから人権が発生するのか？

⑥ 出生時

- 出生届を出して初めて人間としての法的権利が与えられる。
- 「私権の享有は、出生に始まる」民法3条1項
- 全部露出説（民法）・一部露出説（刑法）・陣痛開始説（刑法）

チベット仏教の死後と再生

1. チカエ・バルドウ：死の瞬間の中有
2. チョエニ・バルドウ：存在本来の姿の中有
3. シパ・バルドウ：再生への向かう迷いの中有

カール・ベッカー『死の体験』 法藏館 2002

チベット仏教の死後と再生

- チョエニ・バルドウの段階で成仏できない魂は、シパ・バルドウの段階に進む。
- 仏陀と自らを同一視することができなかった自意識のほとんどは、成仏はできず、地上に対する未練を捨て切れないので、再び地上を見おろす。
- 美しい男女の交流を見て、人間界に魅力を感じ、胎児に宿ってしまうことが多い。

カール・ベッcker『死の体験』 法藏館 2002

いのちの人格と生命倫理

いのちの人格と生命倫理

□ 胎児の生命権か？

胎児条項は、国家が選択的中絶を促進することになりかねない。これは人権侵害では？

□ 母親の自律的人格権か？

期間を限って女性の自己決定権として人工妊娠中絶を認める。
胎児に異常がある場合に限り、妊娠22週以降も認めるべきでは？

Sexual and reproductive health and rights (WHO)

各国の中絶合法化と胎児条項

表1 中絶合法化と「胎児条項」の導入

	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ	オランダ	日本
法制	1973 ロウ判決	1967 「中絶法」 1990 「受精・胚研究法」	1975 「中絶法」 1994 「生命倫理法」	刑法（1995年改正）	1995 中絶法／集団スクリーニング法	1948 「優生保護法」 1996 「母体保護法」
「胎児条項」の有無	有り	有り	有り	無し	無し	無し
「胎児異常」の中絶可能期間	期間による制限 無し	期間による限定 無し	期間による限定 無し	期間による限定 無し	「胎児が母体外では生存できない期間」(24週)	「胎児が母体外では生存できない期間」(22週)
「欠損胎児」の中絶条件		「子供の重篤な精神的・身体的障害」	「子どもの治療不可能な重篤な疾患」	「母体の身体的・精神的健康を著しく害するおそれ」		「身体的又は経済的理由により母体の健康を著しく害するおそれ」

(玉井真理子 1999)

日本には、胎児の異常を理由にした胎児条項はない。

経済的理由（日本）：「妊娠を継続し、又は分娩することがその者の世帯の生活に重大な経済的支障を及ぼし、その結果母体の健康が著しく害されるおそれのある場合」（厚生事務次官通知、2020年改正）

いのちの人格とは？

人格とは、理性と反省能力を持ち、自己自身を自己自身と考えることができる思考する知的存在である。

人格論は、西洋近代哲学における「人格」概念を生命倫理に関する議論に応用したものであり、ジョン・ロックの人格概念に由来している。

生命倫理の考え方

すべての人には価値があり、自分の運命を定め、それに従う能力、即ち「自律 (autonomie)」の能力がある。

ひとの自律を侵害することは、その人を他の目的のために使うということであり、その人を単なる手段として用いることである。

これは道徳的に許されることではない。だから、各人の自律は、尊重される「権利」とされるべきである。

生命倫理の考え方

カントは人格を「理性的で自律的な行為者」と考え、人格を何らかの目的の達成のために単なる手段として用いてはならないとした。

生命倫理でいうところの人格とは、人格を「自己意識のある理性的存在者」と考え、さらにそのような人格のみを権利の主体として理解するという考え方を基本とした。

いのちの人格と生命倫理

実際的には、元来、人工妊娠中絶を希望する母親、苦痛に苦しむ重度の障害新生児、重度の障害児を育てる負担に苦しむ家族、脳死状態の患者の延命停止を望む、

家族に対する思いやりから生まれた議論

(蔵田, 1998)

生命倫理の人格の基本構造

- ① 「人格」とは生命権の主体であり、「人格」であるための条件は「自己意識をもつこと」である。
- ② したがって、ある患者に自己意識がなければ、その人は「人格」 = 「生命権の主体」ではない。
- ③ この理由により、その患者に自己意識がない場合は、十分な理由があれば、その生命を奪うことも許される。

生命倫理の人格の特徴と限界

トゥーリー：「嬰児は人格を持つか」

(Tooley, Michael, Abortion and Infanticide, 1972)

ある有機体が「人格」であるための条件は、

「その有機体に自己意識があること、

すなわち、自己概念をもっていること」

したがって、胎児は自己意識をもたないので、

人工妊娠中絶は許されるとした。

トゥーリー, 1988

ある有機体は、諸経験とその心的状態の持続的主体としての自己の概念を持ち、自分自身がそのような持続的存在者であると信じているときに限り、生存する重大な権利を持つ。

人間の胚、胎児、新生児は人格を持たないか、持つとすれば、動物の人格も認めるべきとした。

自己意識のある いのちとは？

そもそも、自己とは何か？

Ego (自我) と Self (自己)

個人的無意識 Egoの下層意識

フロイト

抑圧された願望や欲求

S.Freud

恥すべき欲求や暗黒なるもの力
一種の悪の存在

潜在意識

ユング

集合的無意識 Self (自己)の場

C.G.Jung

意識の永遠の創造的母

意識が無意識の内容を同化する、すなわち
意識の内容と無意識の内容が相互に貫流し、
結び付けられる。

深層意識

唯識論と自己

5識：眼耳鼻舌身

現代医学の基本

意識：ものを考える理性的意識

哲学の土台

未耶識：自我意識 煩惱の苦しみの根源



自我egoの根源：潜在意識

宗教的次元

阿頼耶識：大いなる永遠の生命 仏心

絶対無



自己selfの根源：深層意識、集合的無意識

道元禅師 正法眼藏 現成公案

- 仏道をならふといふは、自己をならふなり。
- 自己をならふといふは、自己をわするるなり。
- 自己をわするるといふは、万法に証せらるるなり。
- 万法に証せらるるといふは、自己の身心およ

自己とは？

自己は、自己ならずして、
自己である。

十牛図：第八図『人牛俱忘』 第九図『返本還元』 第十図『入廬垂手』

生命倫理の人格の
特徴と限界

生命倫理の人格の特徴と限界

エンゲルハルトJr.の修正

最小限の社会的相互作用に参加できる
「社会的な意味での人格」を提唱し

すなわち、何らかのコミュニケーション
がとれることができれば、これは社会的
意味での人格であり、生命権をはじめと
する基本的な権利を認めるべきである。

生命倫理の人格の特徴と限界

エンゲルハルトJr.の修正

胎児や幼児、重度の知恵遅れの人、重度の精
神障害者、認知症の人は社会的人格を有す
る。

一方、脳死状態の人や無脳児は生命権の主体者
だとみなされない。

生命倫理の人格の特徴と限界

功利主義的基準による線引き

「ある存在者を人格と認めた方が周囲の利益になるのか、認めない方が周囲の利益になるのか」といった功利主義的基準によって、「人格」と「非人格」との境界線が決定される。



周囲の利益が基準

功利主義とは？

社会全体又は関係者すべての幸福や利益を最大化するような規則や行為が正しい規則や行為であるとする考え方

人格論が障害者差別につながる危険性

軽度のダウン症など比較的軽度で予後もそう悪くない障害をもつ新生児の治療停止が、人格論を用いると、家族に対する負担を理由に正当化されることがある。

これが国家政策と結びつくと恐ろしい危険性があるが、あくまで自己決定を重視する自由主義が基本であり、家族による決定が最重視されている。

バチカン神学者ジノ・コンチエッティ

死ぬ権利などというものは存在しない

生命への愛、廢人になった生命にさえ向ける愛が、人間を可能な限りの愛情をもって生命を守るようにつき動かすのである。

生殖医療と生命倫理

吉村泰典, 2003

生殖医療において忘れてはならないことは、先端医療技術によって生まれてくる子どもの将来や基本的人権である。

われわれ医師もクライアント夫婦も妊娠を求めるあまり、生まれてくる子どもの幸福を十分に考えているとはいえない状況にある。

通常の医療であれば、医師と患者が十分にコミュニケーションを図り、信頼関係を築き、インフォームド・コンセントに基づいて治療を行えば問題は生じない。

しかし、生殖医療においては、子を希望する夫婦とは全く人格の異なる一人の人間の誕生がある点で他の医療と根本的な違いがあることを認識することが大切である。

自己決定に基づく生殖医療であっても、生まれてくる子どもの同意を得ることはできないということである。

このことを、クライエントも医療提供者も十分に認識しておく必要がある。

いのちの生命倫理

- 胎児の自律性に基づく、胎児自身の意思を確認できない特殊な医療
- 第三者が胎児の推定意思を確認することが不可能な特別な医療

胎児のいのちは誰が決めるのか？

生命倫理からみた

生殖医療の特殊性

両親と全く異なる人格を有する
一人の人間の生死に際して、
胎児本人の同意を得られない

特別な医療

胎児のいのちは誰が決めるのか？

- 1. 母親
- 2. 両親
- 3. 親族
- 4. 医師

- 5. 学会
- 6. 法律
- 7. 国家
- 8. 宗教

いのちの選択と心のケア

出生前検査のビジネス化・商業化が急速に普及

人工妊娠中絶の理由と気持ち

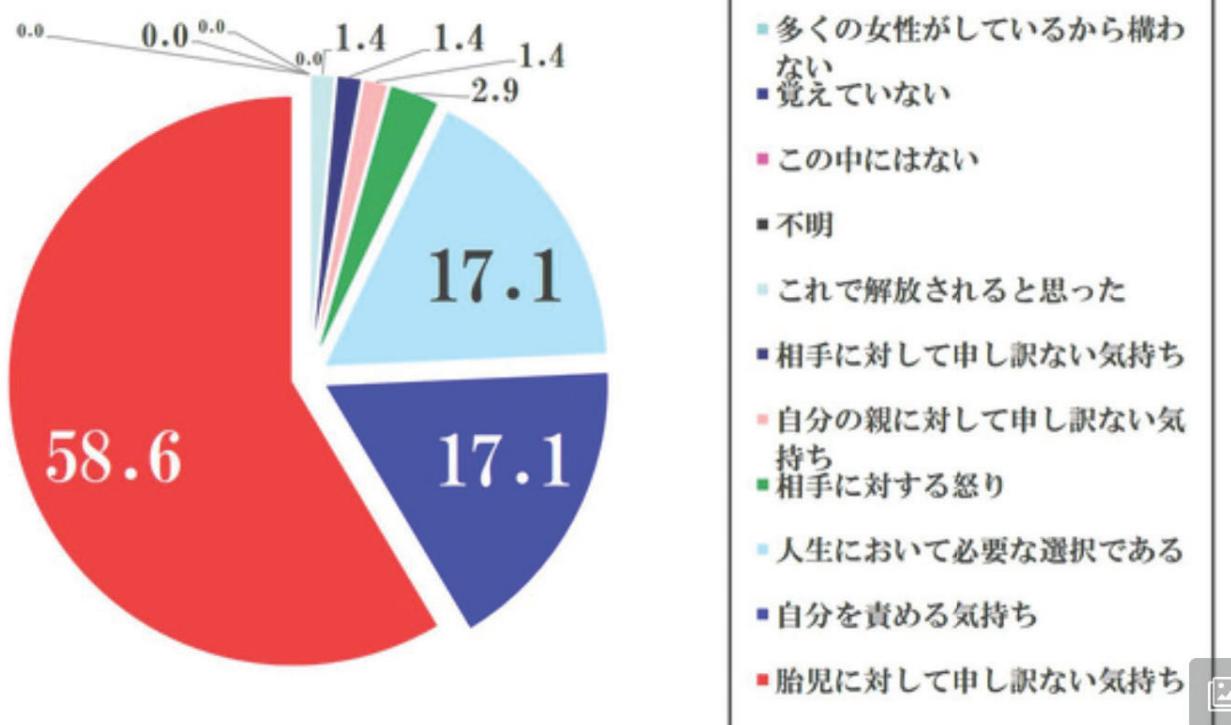
最初の妊娠人工中絶を決めた理由（女性）

(日本家族計画協会：「男女の生活と意識に関する調査」2002,2004,2006,2008,2010,2012,2014,2016)

	2002 年	2004 年	2006 年	2008 年	2010 年	2012 年	2014 年	2016 年
該当数	154	145	110	122	135	102	81	70
経済的な余裕がない	19.5	17.2	16.4	15.6	13.3	15.7	24.7	24.3
相手と結婚していないので産めない	36.4	22.1	22.7	27.9	27.4	31.4	22.2	24.3
相手が出産に同意しなかった	-	-	-	-	-	-	9.9	7.1
自分の仕事・学業を中断したくなかった	-	9.0	10.0	6.6	7.4	8.8	8.6	8.6
育児していく自信がない	-	4.1	2.7	3.3	3.0	2.9	4.9	7.1
相手との将来を描けない	-	6.9	9.1	12.3	11.9	10.8	4.9	5.7
これ以上、子どもは欲しくない	9.1	4.1	7.3	3.3	4.4	6.9	-	4.3
身体が妊娠・出産に耐えられない	8.4	8.3	4.5	3.3	5.9	2.9	1.2	2.9
出生前診断の結果から決めた	-	-	-	-	-	-	-	0.0
相手が特定できない	-	0.7	-	-	0.7	1.0	-	1.4
相手のことが好きでない	-	1.4	1.8	2.5	0.0	3.9	-	0.0
この中にはない	26.6	24.8	25.5	23.8	26.0	15.7	23.5	12.9
無回答	-	1.4	-	1.6	-	-	-	1.4

最初の妊娠人工中絶を受ける時の気持ち（女性）

(日本家族計画協会：「第8回男女の生活と意識に関する調査」2016)



胎児に申し訳ない気持ち

中絶前と後の心のケアの継続的
サポートが欠落している？

胎児に申し訳ない気持ち

水子供養

生まれて来なかった胎児の靈を地蔵に祀る

中絶しないサポートはあるか？

母親を離れた出産後サポートは？

- ① 乳児院
- ② 赤ちゃんポスト
- ③ 児童養護施設
- ④ 特別養子縁組
- ⑤ 里親制度

伝統的な生命観

BIOS 生物学的生命

ZŌĒ 靈的生命

絶対矛盾的自己同一の関係

いのちの生命倫理

苦悩と覚悟、感謝の生命倫理

母親または夫婦が胎児のいのちと真摯に向き合い、苦悩に苦悩を重ねて決断し、その結果について将来にわたって覚悟する。

選択したいのちに対して、生涯にわたり誠実な気持ちで感謝し続ける。

道徳

Moral

内なる良心

普遍的・自発的

倫理

Ethical

社会的規範

時代で変化・自律的

法

Legal

規則と行動制限

違反者は刑罰・他律的



生涯に約500もの企業に関わり「資本主義の父」と称される渋澤栄一（1840-1931）は、「道徳経済合一説」を説き、現在の「東京商工会議所」の初代会頭も務めた。今年7月に発行される新1万円札の肖像

富をなす根源は何かと言えば、
仁義道徳。

正しい道理の富でなければ、
その富は完全に永続することがで
きぬ。

渋澤栄一 『論語と算盤』

たとえ、預言する賜物を持ち、あらゆる神祕とあらゆる知識に通じていようとも、たとえ、山を動かすほどの完全な信仰を持っていようとも、愛がなければ、無に等しい。

全財産を貧しい人々のために使い尽くそうとも、誇ろうとしてわが身を死に引き渡そうとも、愛がなければ、わたしに何の益もない。

コリント信徒への手紙 I 13章3-4節



Edward Livingston Trudeau (1848–1915)

癒し、支え、慰む

時に癒し	Guerir quelquefois
しばしば支え	Soulager souvent
つねに慰む	Consoler toujours

トルドー療養所